



父母(ちちぶ)ヶ浜の清掃ボランティア活動に参加



地域とつながるシェアハウス



獅子舞が盛んな三豊市詫間町

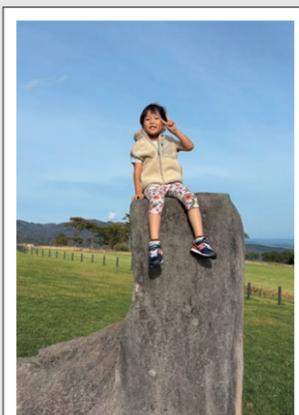


三豊市の離島・栗島

トリエンナーレを
駆け抜ける!

香川県 三豊市

挑戦を応援する「市民力」が際立つ町。週10時間の農作業で滞在可能なシェアハウスなど、地域に貢献しながら滞在できる仕組みもユニーク。



緑の地平線、ナイタイ高原牧場

北海道 上士幌町

子育て世帯向けに保育園留学プログラムを提供。雄大な自然とデジタル技術が共存する環境で「楽しそうに走り回る子どもを見て、来てよかったと感じました」とのお声も。

ぬかびら源泉郷
も最高!



タウシュベツ川橋梁ツアー!

長崎県 壱岐市

離島の圧倒的な自然と豊かな海産物が自慢。複数整備されたワーケーション施設で、安定したリモートワークがかなう。

毎月5日ほど
ワーケーション!



壱岐空港へは長崎から



イルカと遊べるイルカパーク

今後より広域に展開しながら、二次交通などの課題解決、地域との共創、居住者の利便性の向上を目指していく予定です。
この機会にあなたも、「新しいふるさと」や自分らしい生き方を見つけませんか? JALグループは、そんなあなたの一歩を力強くサポートします。S



JALが取り組む新しい空への挑戦を皆さまにお伝えします

Embrace your
Challenges JAL

もうひとつの居場所を見つける 新しい二地域暮らしのすゝめ



つながる、
**二地域
暮らし**

地域とつながる、ヒトとつながる、二地域居住。
移動を通じた関係・つながりを。

始める、「二地域暮らし」

「移動が増えた一方、新たな人とのつながりが生まれ、心の余裕やウエルビーイングを感じるようになりました」。そう振り返るのはJALが主宰する「つながる、二地域暮らし」プログラムに参加された西田悟視さま。東京と香川の「二地域居住」について、「暮らしを1カ所に限定しないことが、仕事にも日常にもいい影響を与えてくれている」と続けます。
「実家でも仕事場でもない、自身の居場所を持ちたい」と応募してくださった西田さま。こうした二地域居住というスタイルが、いま注目を集め始めています。
JALグループは移動を通じた「関係・つながり」の創造に取り組む中で、二地域居住が人々のウエルビーイングの向上と地域活性化の双方につながると考え、7自治体を含む12団体からなるコンソーシアム「二地域居住応援ネットワーク」を2025年7月に組成。同月に「つながる、二地域暮らし」と銘打ったプログラムへの募集を開始しました。二地域居住にあたってネットワークになりやすい移動費の負担を、片道4回相当のマイルの

もうひとつの日常 || 新しい世界

新たな土地・文化・考え方に触れ、人とのつながりや刺激を得る二地域居住。昨年のプログラムでは現地活性化ファンドへ出資したり、本業・副業での展開を見つけたりされた方もいました。
新しい暮らしやつながりは、さまざまなライフステージに応じた「もうひとつの選択肢」や「世界の拡張」、新たな視点をもたらしてくれるはずです。JALグループはこの二地域居住プログラムを

提供で軽減し、まずは二地域居住を体験していただく仕組みです。昨年9月から12月にかけて実施されたプログラムでは、4道県にまたがる6つの魅力的な地域が舞台となりました。
羽田空港からアクセス至便な和歌山県の田辺市・白浜町・すさみ町。西田さまも居住された香川県三豊市。離島暮らしを体験できる長崎県壱岐市。子育て世帯向けプログラムを提供する北海道かみしほろ上士幌町。こうした自治体との連携を通して、居住者と関係事業者、自治体の三者にとって持続可能なモデルの確立を目指しています。

